



# 消防だより

有田川町消防本部 ☎52,595,950  
吉備金屋消防署 ☎52,595,950  
清水消防署 ☎25,124,300

今年の出動など(累計)

救 災……………6件  
救 急……………597件  
助 助……………8件  
(平成27年5月31日現在)

## 水による事故に注意

梅雨が明け、本格的な夏の暑さが出てくるこれからの季節は、海・河川・プールなどで、水による事故が発生する時期でもあります。水の事故を防ぐために、次のような点に注意して、楽しい夏を過ごしましょう。

### ●事故を防ぐポイント

- ・小さい子どもからは目を離さないようにし、遊泳中や水遊び中は大人が付添いましょう。
- ・気象状況に注意し、天候の変化に応じ、遊泳や川岸などでのキャンプを中止するといったことに配慮しましょう。
- ・飲酒後や体調がすぐれないときは、遊泳を行わないようにしましょう。

## ルールを守って 楽しい花火!

もうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みが来ます。しかし、夏につき



もの花火は、火薬を使用しており、炎が噴き出したり急激に燃焼することから、思わぬ事故に結びつくことがあります。

### ●花火の時の10の約束!

- ①説明書を見て遊び方を守る。
- ②花火を人や家に向けてない。
- ③正しい位置で持つ。
- ④風の強い時は中止する。
- ⑤水を用意し完全に消火する。
- ⑥大人と一緒に遊ぶ。
- ⑦1本ずつ遊ぶ。
- ⑧正しい位置に正しく点火。
- ⑨花火をのぞかない。
- ⑩分解したりほぐさない。

遊び方を間違えると火災につながったり、着衣着火による火傷やケガをすることになります。10の約束を守って楽しく遊びましょう。

## AED 自動体外式除細動器

AEDが使用できるようになって10年経過しました。私たちの暮らしにも徐々にAEDの設置が進んでいます。

AEDで命を救われる人は確実に増えていきます。平成25年に一般住民がAEDによる除細動を実施した症例881件。このうち365人(約4割)が助かり、その8割が社会復帰を果たしています。



しかしながら、住民に目撃された心停止症例約2万4000件に対し、AEDが実際に利用された割合はわずか3パーセント。現場近くにAEDがなかったり、あっても使わなかったりした事例もあります。

あなたがAEDを使えたら。あなたが胸骨圧迫(心臓マッサージ)をできたなら。救える命はもつとある!

目の前で大切な人が突然倒れた時、あなたは何かができますか?

消防署では、中学生以上を対象に、心肺蘇生法(成人法)とAED取扱講習を行っています。講習会の申し込みは各消防署まで。

吉備金屋消防署 ☎52,595,950  
清水消防署 ☎25,124,300

